

## 「茶畑の中心で愛を叫ぶ！」が開催されました

4月27日、菊川市制20周年記念オープニングイベント「茶畑の中心で愛を叫ぶ！」が菊川中央公園で開催され、約300人が来場しました。今年で3回目を迎え、オープニングセレモニーでは小学生の書道パフォーマンスや高校生のダンスパフォーマンスが披露され、会場全体が盛り上がりました。

その後の愛を叫ぶタイムでは、7歳から61歳の20組90人が高台に立ち、新茶で萌黄色に染まった美しい茶畑に向かって、大好きな人への感謝や愛を大声で叫びました。「(妻へ)愛しているよ!」「(プロポーズの練習として)結婚してください!」「パパ、ママ大好き」「菊川市20周年おめでとう」などのメッセージが叫ばれると、観客から大きな拍手と歓声が送られました。また、おもてなしゾーンではブラジル人学校や手話サークルなど様々な団体が出店し、来場者をもてなしました。

先生への感謝を叫んだ高校生からは「清々しい気分だった。また来年も出たい!」と話してくれました。



## きくがわまちづくり NEWS



### コミュニティビジネスセミナー基礎編

4月17日・24日、Rivソーシャルビジネス研究所の川端務夢さんを講師にお招きしコミュニティビジネスセミナーを開催。地域の課題や魅力にビジネスの手法で取り組みたい25人が参加しました。応用編は9月から。



### こども・若者参画ファシリテーション講座

4月20日、第2回こども・若者参画ファシリテーション講座を開催。参加者たちはファシリテーションのスキルを学んだあと、「こどもの意見を市政に生かす」をテーマにプログラムを考えグループで共有しました。

## 参加者募集!

### きくがわ高校生まちづくりスクール

今年も「きくがわ高校生まちづくりスクール」が開催されます! 「まちづくりって何?」「地域でやってみたいことがある!」「同世代の高校生と一緒に学びたい!」という皆さん。あなたのアイデアが、まちを変える力になります。自分の興味や関心からテーマを見つけ、仲間と一緒に、「菊川のまち」をフィールドにプロジェクトを実現していきましょう!

6月22日(土)~10月11日(金)

全5回講座 at プラザきくる3階会議室

#1 チームを作ろう #2 まちづくりとは・企画書をつくろう  
#3 中間報告会 #4 マイプロジェクト会議 #5 公開プレゼンテーション

対象

高校生(定員15人)

参加料

無料

詳細チラシ  
はこちら▶



講師

講師: NPO 法人わかものまち 横田伸治さん  
アドバイザー: NPO 法人わかものまち代表理事 土肥潤也さん

申込み: 右のフォーム(QR)から申込みください。▶



申込み&問合せ 菊川市市民協働センター

メール/ kikuken1@sage.ocn.ne.jp TEL・FAX / 0537-35-2220



9日	保護犬・保護猫譲渡会 in アスモガーデン 10:00～15:00 ペット霊園 アスモガーデン (堀之内 681-3) 参加費: 無料	主 主 問 問	ニャンつって! 犬・猫塾 マイフレンドキャット掛川 0537-36-5110
9日	フェスタジュニーナ (ブラジル6月祭り) 11:00～16:00 蓮池公園 (大石1-1) 参加費: 無料	主 主 問 問	NPO 法人ソヒゾデクリアンサ日伯交流協会 090-2576-6305
9日	30日 歴史劇パフォーマンス 菊川・島田ゆかりの人 関口隆吉と今井信郎 ～幕末明治に懸けた志士～ 各日とも午前の部 11:30 9日 洞月院 (加茂 4281-1) 観賞料【前売】: 一般 1,000円 午後の部 14:30 30日 種月院 (島田市阪本 3371) 学生 500円	主 主 申 申	劇団静岡県史 0537-29-8387
11日	ひろまちコラボ～ごみを拾い、まちを広げる～ 7:30～8:00 きくる広場 (プラザきくる東側公園) 参加費: 無料	主 主 問 問	きくがわ未来会議 0537-35-2220 (市民協働センター)
15日	だれでも食堂 ※雨天決行 11:00～無くなり次第終了 龍雲寺 無量殿 (西方 3780-1) 参加費: 100円 (お菜銭)	主 主 問 問	菊川だれでも食堂 0537-35-2939 (龍雲寺 村松)
16日	親子スナッグゴルフ体験 14:30～17:00 菊川カントリークラブ (富田 230) 参加費: 1,000円	主 主 申 申	NPO 法人スポーツフューチャー 090-9848-0889 (古池)
22日	第1回 高校生まちづくりスクール (全5回) 10:00～16:00 プラザきくる3階 会議室 参加費: 無料	主 主 申 申	市民協働センター 0537-35-2220
29日	多文化共生講座「見える文化と見えない文化」～身近なモノから世界が見える?!～ 14:00～16:00 プラザきくる1階 和室 参加費: 500円 (学生 100円)	主 主 申 申	つながる菊 Café プロジェクト tunagarukikucafe@gmail.com

## 菊川びとにインタビュー

### 松本 直大さん



菊川市出身。幼い頃、当たり前で遊んでいた祖父のみかんの農園が荒廃農地になっているのを何とかしたいと思い、みかんの栽培を4年前にスタートさせました。兼業農家として、平日は会社勤め、土曜の半日と日曜の早朝の時間を農作業に充てているため、どのように効率良く、おいしいものをつくれるかを常に考えています。「共働きや仕事もある中でも、農業を生活の中に取り入れていく兼業農家のスタイルが増え、荒廃農地が整備されていけば、菊川のようなどかなまちに住みたいという移住者も増えてくるのではないかと考えています。将来的には、子どもたちが収穫体験もできるような農園にしていきたい」と話してくれました。

## レポート

### 市内で活動するNPO法人を訪問



4月15日から、身近な社会課題の解決に向けて活動している市内12のNPO法人の活動現場を訪問し、現状や課題、今後の展望などについてお聞きしました。ハートあんどハート菊川では、在宅支援サービスや託児などの「まごころ助け合い活動」に力を入れており、介護保険の制度に縛られずNPOの専門性を生かして地域の困りごとに手を差し伸べたいと話してくださいました。また、虹の架け橋教室を運営する静岡県教育フォーラムでは、発達障害をもつ外国籍の子どもたちが増え専門的な支援をしていく必要性などの課題をお聞きしました。今後、センターでは各NPOの課題を地域で共有することにも取り組んでいきたいと考えています。